

オーガニックビレッジを推進する市町との連絡会を開催

オーガニックビレッジの更なる取組拡大の支援、有益な情報を共有するための連絡会開催など、将来にわたり持続的な農業を目指す市町との連携を強化

○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

○ きっかけ・背景、課題の把握

有機農業などの持続的な農業の推進に向け、県内の先進的市町の取組のさらなる拡大を図るため、兵庫県と連携し、連絡会を構築。連絡会で優良事例の横展開や有益な情報を共有することにより、他市町の課題解決や取組の後押しを図る。

○ 取組の内容

有機農業産地づくり推進事業を活用する市町や、事業の活用を検討している市町、兵庫県等関係機関が参加する「オーガニックビレッジ連絡会」（兵庫県拠点事務局）を開催した。

連絡会では、有機農業をめぐる情勢等の情報提供や事業を活用している9市町からの取組事例を紹介し、関係機関の中で情報共有した。

○ 効果・成果、今後の方向性

参加者から「近隣市町の取組内容、課題及び解決策を知ることができ、有意義であった」との感想を多くいただいた。

10月の兵庫県農林漁業祭において、「みどり戦略PRブース」を設置し、連絡会の参加市町と共同で有機農産物等のPRと販売を実施。引き続き、みどり戦略を推進するため各市町取組の充実と更なる掘り起こしを図る。

オーガニックビレッジ連絡会開催の取組

1. 目的
農林水産省では、みどりの食料システム戦略の実現に向け、有機食料生産と持続的農業に向けた地域ぐるみの学びの先進地区の創出を支援。令和5年度当県において、取組を開始している市町取組の取組の充実に、結び付いている取組が活用される場として、連絡会を開催。

2. 取組内容
・近畿農政局管内の有機農業推進事業
・有機農業推進事業の活用
・有機農業推進事業の活用
・有機農業推進事業の活用

3. 取組の目標
・有機農業推進事業の活用
・有機農業推進事業の活用
・有機農業推進事業の活用

参加呼びかけ資料

生産技術環境課からの情報提供 兵庫県農林漁業祭でみどり戦略PR

